

【発行】社会福祉法人 四国中央市社会福祉協議会

〒799-0404 四国中央市三島宮川4丁目6番55号

本 所：TEL 0896-28-6127 FAX 0896-24-8009

川之江支所：TEL 0896-28-6237 FAX 0896-56-5447

土居支所：TEL 0896-28-6351 FAX 0896-74-1435

新宮支所：TEL 0896-72-2774 FAX 0896-72-2774

E-mail: syakyo@sikochu.jp

社協だよりは、皆さまからお寄せいただいた社協会費と共同募金の配分を受け作成されています。



ホームページ



Facebook®



Instagram®



10月号のトピックス

- ◆赤い羽根共同募金運動が始まります
- ◆社会福祉大会・福祉フェスティバルを開催します
- ◆地域の身近な相談役 民生委員・児童委員
- ◆福祉用具リサイクル情報
- ◆就労準備支援事業による就労体験実習を実施しました
- ◆ファミリーサポートセンター講習会のお知らせ
- ◆ボランティア市民活動センターからのお知らせ
- ◆令和6年能登半島地震災害義援金のご報告
- ◆まごころ銀行のご報告



自分の町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金運動が始まります

運動期間：令和6年10月1日～12月31日



～皆様からの募金は地域の様々な活動に役立てられています～

赤い羽根共同募金は、地域ごとの使いみちや集める額を事前に決めて進められる募金活動です。市民の皆様のご理解とご協力により、令和5年度に13,898,788円の赤い羽根共同募金が寄せられました。この募金は、愛媛県共同募金会を通じて、四国中央市と愛媛県内の福祉施設やボランティア団体に配分されます。

四国中央市に配分された（地域配分）金額は10,808,497円で、令和6年度は次のように活用されます。

地域配分 市内で行われる福祉活動・ボランティア団体等の活動に活用されます

- 独居高齢者宅への友愛訪問やサロンの活動推進、ふれあいのつどい事業への支援
- 障がい児・者の運動会や障がい者によるボランティア活動の支援、障がい児・者の交流や社会参加の促進
- 福祉協力校が行なうボランティア活動や生活困窮世帯の小中学生や中学生の修学旅行の費用助成
- 母子・父子家庭の小、中学校入学時の祝い金の助成
- 広報紙の発行や地区社協の活動、福祉のまちづくり活動への助成

広域配分 県内の施設・団体の活動を支援します

- 市町社会福祉協議会（20市町）が行う事業への助成
- 高齢者、障がい児・者、児童・青少年、母子・父子の福祉活動への助成
- 住民全般的福祉育成・援助事業への助成
- 市町社会福祉協議会の送迎用車両、訪問用車両の購入費の助成
- ボランティア団体、NPO団体等が実施するひきこもり・子育て支援などの事業への助成
- 市町社会福祉協議会が行う「地域から孤立をなくそう特別事業」への助成

今年も市民の皆様にご協力いただく金額は、**1世帯あたり500円**をお願いしております。

今年度集められた募金は、翌年度（令和7年度）の福祉活動に活用されます。

ご存じですか？寄付金の税の特典

共同募金に寄付をされると、次のような特典があります。

- 法人の場合…寄付金は全額、損金算入できます。
- 個人の場合…寄付金は所得税及び住民税控除の対象となります。（但し2,000円以下は対象外）

詳しくは、愛媛県共同募金会にお問い合わせください。 ☎ 089-921-4535

本年度も、
募金運動への
ご協力をお願い
いたします。



【問合せ】 地域福祉課 電話 28-6127

お知らせ

第21回四国中央市社会福祉大会 第13回四国中央市福祉フェスティバル を開催します

本大会は、市民並びに社会福祉関係者が一堂に会し、相互理解や親睦を深めるとともに、永年にわたり本市の社会福祉の発展にご尽力され、多大な功績を残された方々を顕彰し、感謝の意を表すことを通じて、地域福祉のさらなる充実を図ることを目的に開催します。

また、住民相互のふれあいや交流を図り、住民参加による福祉のまちづくりを促進することを目的に、福祉フェスティバルを開催します。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

総合テーマ **ともに支え合い ともに生きる 地域づくり** **入場無料**

日時 令和6年**11月23日**(土・祝) 10:00~16:00

場所 **しこちゅ〜ホール** (市民文化ホール)

主催 四国中央市社会福祉協議会、愛媛県共同募金会四国中央市支会、
四国中央市民生児童委員協議会

共催 四国中央市

後援 四国中央市議会、四国中央市教育委員会

社会福祉大会

日程 12:30~ 受付
13:00~14:00 開会・式典等
(表彰状・感謝状贈呈他)
14:20~15:50 **記念講演**
16:00 閉会

場所 **大ホール**



第20回社会福祉大会の様子

記念講演

演題 『**尾木ママ流共感子育て**』

講師 教育評論家 **尾木 直樹** さん

～講師プロフィール～

1947年滋賀県生まれ。早稲田大学卒業後、私立海城高校、東京都公立中学校教師として、22年間ユニークで創造的な教育実践を展開。その後22年間大学教育に携わる。

2004年に法政大学キャリアデザイン学部教授に就任。2012年4月、同大学教職課程センター長・教授。定年退官後、現在は法政大学名誉教授。

NHK Eテレ「ウワサの保護者会」では長年MCとして活躍し、現在はフジテレビ「めざまし8」、日本テレビ「真相報道バンキシャ!」、NHK「ラジオ深夜便」などの多数の情報・バラエティ・教養番組にも出演。

「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りにまで親しまれている。2023年4月東京都立図書館名誉館長に就任。



福祉フェスティバル

日 程 10:00～14:20

場 所 1階会議室、展示室、2階小ホール、エントランスホール、正面駐車場など

内容等

- パンやお菓子、創作品などの販売
- 福祉関係機関・事業所等による創作品や事業紹介等の展示
- 市内園児（年長児）の絵の展示
- 消防車両やトイレトレーラー、福祉車両の展示
- 献血バスの運行 など

社会福祉大会・福祉フェスティバル共通

- ◆手話通訳・要約筆記あります。
- ◆都合により、日程・内容等が変更になる場合がございます。
詳しくは、今後発行予定のチラシやホームページ、SNSをご覧ください。
- ◆入場無料・申込不要です。皆さまお誘いあわせの上、お気軽にご来場ください。



地域の身近な相談役 民生委員・児童委員

～地域で支え合い、安心して暮らせるまちづくりのために～



民生委員・児童委員って？

- ・地域の身近な相談役として、高齢者、障がい者、子育て、生活困窮など、どんな悩みも気軽に相談に応じます。
- ・必要な支援やサービスにつなげ、安心して暮らせるよう頼れる「つなぎ役」として、サポートします。
- ・厚生労働大臣から委嘱された無報酬で活動する地域住民（ボランティア）です。
- ・相談内容は秘密厳守。安心して話してください。

こんな活動をしています！

- ・見守り：ひとり暮らしの高齢者や、支援が必要な方の見守り
- ・相談支援：さまざまな悩みや困りごとの相談支援
- ・情報提供：福祉サービスや制度、地域活動などの情報提供
- ・地域活動への協力：地域のイベントやサロン、交流会などを支援



主任児童委員って？

- ・子育てや子どもの福祉に関する相談・支援を専門に行います。
- ・学校、児童福祉施設、地域団体と連携し、子どもたちの健やかな成長をサポートします。

**困ったときは、一人で悩まず、
お気軽にご相談ください！**

問合せ

- ・担当区域がありますので、お住まいの地域の民生委員・児童委員がわからない場合は、社会福祉協議会（電話 28-6127）まで、お問い合わせください。

情報

福祉用具リサイクル情報

（9月10日現在）

※最新の情報はホームページ「福祉用具リサイクル情報」をご覧ください。

【申込・問合せ】

総務企画課
電話 28-6127



この事業は、現在使用されていない福祉用具の活用と地域住民相互のふれあいを促進し、地域福祉の向上を図ることを目的に実施しております。ご家庭で不要な介護機器がありましたら社会福祉協議会までご連絡ください。（主な機器としては**車椅子（できれば軽いもの）**、**ベッド**、**歩行器等**です。）

ゆずります

電動車椅子	1台
ポータブルトイレ	2台
シャワーキャリー（入浴用車椅子）	1台
立位台（小児用プロンボード）	1台
電動ベッド	2台
車椅子用電動昇降機	1台
手押しシルバーカー	1台

ゆずってください

自走式車椅子	1台
介助式車椅子（アーム跳ね上げタイプ）	3台
子供用車椅子	1台
歩行器（天板付）	1台
杖（高さ調節機能付き）	1本
4点杖	1本
手押しシルバーカー	2台
シャワーチェア（子供用）	1台
電動ベッド	1台

報告

「就労準備支援事業による就労体験実習を実施しました。」

当社協では、「お仕事がなかなか決まらない、続けられない方」や「長期間お仕事から離れている方」に対して、就職に向けて支援を行う『就労準備支援事業』を行っています。事業の一環として、地元企業の協力を得て、相談者の方が短期間・短時間から就労体験をできる取組みを始めました。

この度、“カワイチ株式会社様（川之江町）”に就労体験実習のご協力をいただきました。カワイチ株式会社様では紙加工品を取り扱われており、実習では半紙や金封の袋詰め作業を体験させていただきました。相談者の方はお仕事の経験がなく緊張していましたが、社員の皆様が丁寧に作業手順を教えて下さり、またお声をかけていただきながら、和やかな就労体験となりました。実習を終えて相談者の方からは、「仕事することに少し自信をもつことができた」との感想をいただきました。

今後も、相談者の方が就労に向けてステップアップできるよう、協力企業様とともに取り組んで参ります。



（就労体験実習の様子）



カワイチ株式会社 様

お知らせ

ファミリーサポートセンター講習会を開催します

食育講座

「台所はみんなの幸せを作る場所」

クッキングショーを通して、子どもの食育について学びます。

【日 時】 令和6年10月26日（土）
10：30～12：00

【場 所】 中之庄公民館大ホール
（四国中央市中之庄町 108）

【講 師】 中村和憲さん
（食文化・料理研究家 / 音楽家）

【定 員】 50名（親子連れ大歓迎）＊参加費無料

【申込方法】 電話、申込フォームで事前にお申込みください。



申込フォーム ↑

ワークショップ 「クリスマスリースを作ろう!!」

季節の素材を使ってクリスマスリースを作ります。

【講 師】 令和6年11月27日（水）10：00～11：30

【場 所】 金生公民館 和室
（四国中央市金生町下分 865-1）

【講 師】 横内ちはるさん（Hana三味）

【定 員】 10名 ＊参加費無料

【申込方法】 電話で事前にお申込みください。

【申込・問合せ】 四国中央市ファミリーサポートセンター
電話 28-6150 FAX 56-5447



ファミリーサポートセンター

報告

令和6年能登半島地震災害義援金

（7月1日～8月31日分）

◎本所・支所設置の募金箱 2,757円

報告

＊まごころ銀行報告＊

（7月1日～8月31日分）

ご寄付ありがとうございました。

加地 健 様 故 加地ヨシ子 様 香典返し 200,000円

山田井平木3区1組 様 荒神宮祭典余剰金 2,524円

皆さまからいただいたこれらの善意は、福祉活動の向上に活用させていただきます。

情報

ボランティア市民活動 センターからのお知らせ

はじめよう！ボランティア

傾聴ボランティア養成講座受講生募集！

【講 師】 産業カウンセラー 加地 初美 氏

【日 に ち】 11月21日、28日、12月5日（木）（全3回）

【時 間】 13:00～15:30

【場 所】 市役所市民交流棟2階会議室

【締 切】 11月18日（月）

【定 員】 20名程度

【受講料】 無料

【申込・問合せ】

四国中央市ボランティア市民活動センター

電話 28-6039 FAX 28-6160